

医療法人 健生会  
介護老人保健施設

令和3(2021)年 冬号 Vol. 59



リハビリタウンくじ

広報誌

てとてとて

〒028-0014 岩手県久慈市旭町 8-100-2 TEL: 0194-53-0056 FAX: 0194-52-8660

ホームページ: <https://rehabilitown-kuji.jimdofree.com/> ぜひご覧下さい!!



撮影場所: 結氷した瀬月内ダム (久慈市山形町来内)

### ～ 施設理念 ～

『利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で  
質の高いサービス』を提供します。

### 施設方針

やさしさに出会う施設を  
やすらぎに出会う施設を  
生きがいに出会う施設を 目指しています。  
医療・介護・福祉の人材育成に努めます。

### Contents

○リハタン写真館	2-3
○丑年さん、いらっしゃ〜い!	4
○トピックス	5
○リレーコラム	6
○お見舞いメールサービス、職員紹介	7
○二十歳の決意、編集後記	8

広報誌「てとてとて」 Vol.59  
令和3(2021)年2月10日発行  
編集・制作: 広報委員会  
発行責任者: 叶 朋洋





大正9年12月12日生まれ  
**八重樫 テル様**

百寿が  
お二人!



大正10年2月1日生まれ  
**澤里 エン様**





# リハタン 写真館



# 丑 年さん! いらっしやーい!

今年はずと知れた丑年ですね。リハビリタウンくじには入所・通所利用者さん合わせて10名の年男年女さんがいらっしやいます。今回はその年男年女さんを代表して **五日市 一郎**さんにインタビューしました。

いつかいち いちろう  
**五日市 一郎さん**

生年月日は?

——— 大正14年10月1日生まれの丑年です。  
今年で96歳になります。

今の楽しみは何ですか?

——— この歳になって満足している。

長生きの秘訣は何ですか?

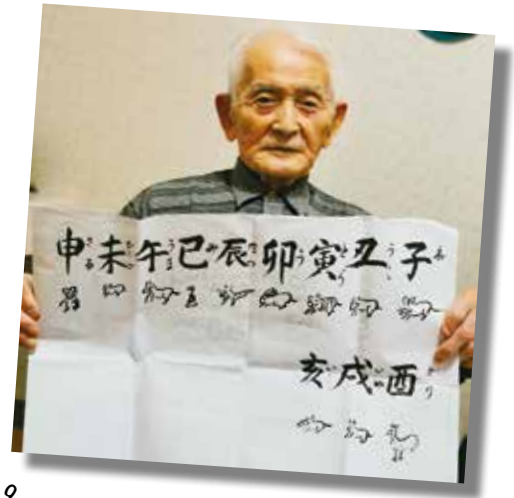
——— 自分では健康だと思っははいない。自然体でいることかな。

一番の思い出は何ですか?

——— 嬉しかったことは家族(親や親せき)の中で一番長生きしていること。裕福な家庭ではなかった。農家だったから自分達で育てた野菜やコメを食べてきた。

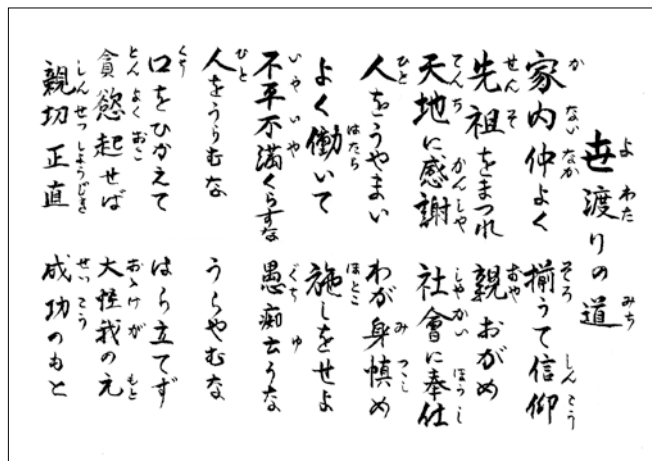
今年の抱負は?

——— 自分では今年1年と思っはいるけど周りの人からは100歳まで生きると言われているから100歳まで生きたい。



「農家に生まれて、学校を終わって大工仕事や設計もやった。今から13年前だったかな?羽黒山神社の鳥居を部落の仲間と作ったんだよ。」と誇らしげに教えていただきました。

最後に五日市様から頂いた世渡り十訓をご紹介します。







## キャリア教育にも力を入れています!

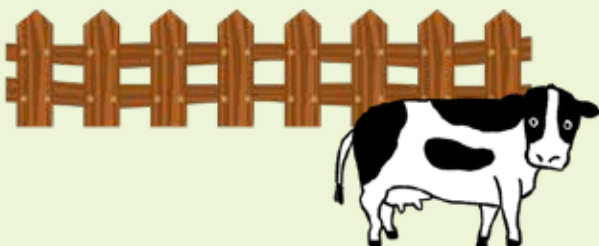
※キャリア教育：一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。

当施設では、地域の医療・介護等の将来を担う世代を対象に職場見学や体験等を通じて久慈市などで実施しているキャリア教育事業に積極的に協力しております。普段目にするのではない介護の現場を知ることによって将来の職業選択の一助になればと思っております。今は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、職場見学などは控えておりますが、職員が講師となってオンライン形式で地域の中学生を対象とした職業講演会や高校生を対象とした「仕事スクエア」に参加しております。仕事の魅力や悩みなど職員が普段どのように利用者さんに接しているかなど日々の取り組みについてお話をしました。いくつか質問もいただき、多少悩みながらも中高生の素朴な疑問に答え、こちらにも気づきや学びを得ることができました。将来の夢の具現化に向け、参考になれば幸いです。



## ご寄贈いただきました!

- ・大橋 義平 様 … 様々なDVDビデオ
- ・久慈東高校介護福祉系列 様 … 季節の壁面飾り



当施設では地域に開かれた施設を目指すこと。また昨今、介護業界の人手不足が深刻な問題になっていることを重大に捉え、出前授業や職場体験、職場見学・実習等積極的に受け入れております。現在、コロナ禍による受け入れの制限はありますが、オンライン等非対面でもできることを模索中です。超高齢社会を迎え、医療福祉介護を担う若者が一人でも増えるように、私たちができることを一緒に考えてまいりたいと思います。



# リレーコラム

## Relay Column



今回で3回目になりましたリレーコラム。リハビリタウンくじの職員がリレー形式で今の想いや趣味や特技、家族やペットのことなど自由に書き綴るコーナーです。

たかはし じゅんこ  
今回は訪問看護ステーションの看護師 高橋 純子さんにお願ひしました。

今、超高齢社会と言われ、住み慣れた家で普段と変わりのない生活を送る地域包括ケアが言われております。私が勤務する訪問看護事業所で初めてとなる在宅での看取り看護について、その経過を述べてみます。今年1月3日に百二賀（102歳）になられる利用者様をご自宅でお看取りいたしました。

ご利用様は、長いことおひとりで過ごされておりました。

デイサービス等施設サービスの利用や病院受診も勧めましたが、ご本人様が嫌がり、それを心配した娘さんが、久慈市内の訪問診療と訪問看護を同時に実施している当施設を新聞広告で知り、利用を希望されたことで私たちの関わりは始まります。

住み慣れた自宅で、「最期まで自然な形で見てあげたい」と、ご家族の強い思いがあり、6月から訪問が始まりました。

訪問時は車椅子に座り、テレビで『外国映画』や『世界猫歩き』の番組を鑑賞しています。

夏は、カルピスやコーヒーを美味しそうに飲み干し、酷暑を乗り切ります。

娘さんが食べきれないと思っていた、一人前の握りずしをペロリと平らげます。

シャワー浴中は、観音様のようなお顔になり、終わると「天下泰平バンザイ!」と、言ったこともありました。

12月に入るところから体力が徐々に低下し、食事の量も落ちていきました。

ご家族がつきっきりで介護する中、点滴を2回ほど行い、体力の維持に努めました。

ちょうど、クリスマスイブの日でした。訪問診療に訪れた際、ご家族から「点滴をやめて、このまま自然な形で看取りたい。」と希望を告げられました。その後は、ご家族の意思を最優先にご利用様が苦痛のないように看護してまいりました。

クリスマスやお年越、そして新年を迎えられて、いよいよお別れの時が来ました。

夕方には、近隣に住まわれておられたご家族やご親戚の方々が最後のお別れに訪れていました。

最期まで寄り添っていたお孫さんとともに、旅立ちの準備をしました。

いつも右手に拘縮（関節が硬くなる）予防のために握っていたハンカチは、これからも「痛くないように」と胸の襟元に挟みました。

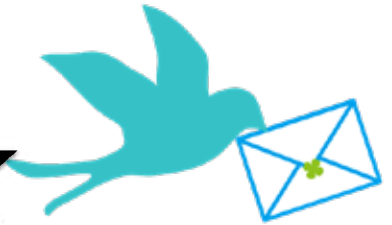
別れの時でしたが、笑い声の絶えない時間でした。

年初め、幸せな看取りの場面に立ち合わせていただきました。ありがとうございました。

私は、訪問看護師としては駆け出しですが、今回の心温まる体験から学んだ、本人・家族の思いを尊重し支援できるような、訪問看護師を目指していきたいと思ひます。



# お見舞い メールサービス のごあんない



現在、長期化するコロナ禍において入所利用者様との面会制限をお願いしているところです。ご家族様にはご心配、ご迷惑をおかけしておりますが、利用者様を感染症からお守りするため、職員一丸になって様々な取り組みを継続しています。何卒ご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、当施設では家族様との面会の方法としてオンライン面会を推奨し、多くの方に利用していただいておりますが、ネット環境の不備等様々な理由で難しいとの声を頂いているのも事実です。少しでもご家族様と利用者様の心の距離を近づける手段として、この度「お見舞いメールサービス」を開始しております。ご家族・ご友人からのお見舞いメールを当施設ホームページ上の「お見舞いメールサービス」のタブから専用フォームに入力、送信していただきます。施設では頂いたメールを印刷して入所者様に直接お届けいたします。詳細については、下記及び当施設ホームページ(<https://rehabilitown-kuji.jimdofree.com/>)をご覧ください。

## 【お見舞いメール利用について】

お見舞いメールに送信いただいた内容についてはプライバシーに十分配慮し、担当者が内容を確認の上、入所者様に直接お届けいたします。(メールの内容について、担当者以外の職員が閲覧することはございません。)入所者様にお届け後は速やかに削除いたします。受信しましたお見舞いメールは平日(祝日・年末年始を除く)に印刷し、担当者が直接お届けいたしますが受信時間が遅い場合など、業務の都合上多少お時間をいただく場合がございます。入所者様のプライバシーを考慮し、入所者様の情報につきましては一切お答えできかねます。

## 職員紹介インタビュー



- ①出身地 ②マイブーム ③好きな言葉  
④昨年一番印象に残ったこと ⑤自分を動物  
に例えると ⑥今年の抱負 ⑦一言どうぞ



介護福祉士

よこやま はれみ  
横山 晴美 さん

- ① 下関伊郡普代村
- ② アロマセラピー
- ③ 温故知新
- ④ 新型コロナウイルスによるイベント等が中止や延期になったことです。私自身楽しみにしていたイベントが中止になってしまいました。
- ⑤ 猿です。思い立ったらすぐ行動に移します。猿もじっとできないイメージがあるので。
- ⑥ 体力をつけることです。体力には自信がある方なのですが、更に体力をつけるため、しばらく休んでいた太極拳を思い出し頑張りたいです。
- ⑦ 今までの介護経験を生かして頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。







祝★成人



介護福祉士として  
さらに成長する  
ささき みく  
佐々木 美紅



# はたち二十歳の抱負

当施設には今年成人を迎えた職員が2名います。人生の大きな節目を迎えられた新成人に、改めて二十歳の抱負や今の想いを聞きました。

## 編集後記

我々の肉眼ではとても確認することができない大きさ1μm(マイクromトル)と言われる新型コロナウイルスが世界中を席卷してから1年。やっと最近になってワクチンの話題がでるようになってきましたが、それもすべてが解決すると安易に考えられるものでもないようです。“当たり前の日常”を奪うだけでなく人々の心まで疲弊させています。世界の感染者数は1億人を突破、死者は200万人を超えています。

はたして数十年後、歴史は今のこの事態をどのように振り返るのか、今から興味が湧いてきます。表紙の写真は久慈市山形町来内の瀬月内ダムです。静まり返ったダムの湖面が一部を除いてびっしりと凍り付いていました。花札の絵柄にもある小野道風の「柳とカエル」。ある時、池のほとりを散歩していた道風は蛙が柳の虫を取ろうとして何度も飛び上がるのを目にしました。何度も何度も繰り返し飛びついていた蛙はついに柳に飛びつくことに成功しました。それを見た道風は発奮努力をして学問・書道に専心し、ついに大成したと言います。春の解氷を待ちたいところです。Ⓚ



医療法人 健生会  
介護老人保健施設

リハビリタウンくじ (ユニット館)

〒028-0014 岩手県久慈市旭町 8-100-2

TEL : 0194-53-0056(代)

FAX : 0194-52-8660

URL : <http://rehabilitown-kuji.jimdo.com/>

### <問い合わせ先>

指定居宅介護支援事業所

TEL : 0194-53-6855

FAX : 0194-52-8660

訪問看護ステーション

TEL : 0194-75-3374

FAX : 0194-52-8660

☆当施設ではよりよいサービスを提供できるように職員一同、日々努力しています。

☆入所、通所サービス、また介護保険全般について、苦情・お困り事・ご質問等、

また施設見学、サービス利用の相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください。



～広報誌 てととての由来～

利用者と家族・地域の皆さん・職員が手を携えて歩みましょうとの思いを込めて名付けました。